

微生物資材

有機JAS対応資材品

マキシマム

バイオマ

含有成分 (%) N1.9-P1.5-K1.2

20Kg

微生物で

土壌改良、残渣分解、病害予防!

放線菌

1g当たりの概数

1億8千万個!

好気性細菌9,200万個

好気性芽胞菌7,000万個

コーヒー粕・茶粕
を長期発酵!!



使用量と使用方法

- ハウス栽培 10a当り 10~30袋 早めに土とよく混ぜる
- 果樹類 10a当り 10~20袋 全面散布して必ずすきこむ
- 野菜類 10a当り 10~20袋 全面散布又は溝まき
- 水稻・麦類 10a当り 6~7袋 荒起しの全面散布
- 有機物分解 10a当り 1~5袋 時期に応じて

※野菜の苗床…土壌に20%前後世k混ぜてご使用ください。
上記性肥料は標準量ですから、地力に応じて増減してください。



- バイオマはコーヒー粕や茶粕を主体にし、有用微生物(放線菌等)を特殊培養で増殖させた微生物資材です。
- 肥料成分が少ないため、肥料過多の圃場や、NPKを抑えて施肥したい圃場に対し、使いやすい資材です。
- 土壌微生物環境等の改善に効果をもたらします。
- 有用微生物の繁殖が旺盛になり、このため有害微生物の繁殖を抑制し、病害虫に強い健康な土作りに役立ちます。
- 継続的に使用することにより、土壌が団粒化し、通気性、透水性、保水性、保肥性がよくなります。
- 腐植が約72%(分析)が含まれており、地力づくりに最適の資材です。
- 白いカビのようなものが発生する時がありますが、有用な微生物発酵によるものです。
- バチルス菌(枯草菌)をはじめ、有用微生物(放線菌、酵母菌など)を含むので残渣分解の効果が期待できます。

放線菌・・・線虫の細胞壁に含まれるキチン質を餌とし繁殖します。

枯草菌・・・バチルス菌です。土壌の有機物分解に優れ土を団粒化し肥料の吸収率を高めます。

主な介在微生物(1g当たりの概数)

放線菌高温性	1億個	} 1億8,000万個
放線菌中温性	8,000万個	
好気性細菌	9,200万個	
好気性芽胞菌高温性	7,000万個	

含有成分(%)	
N	1.9%
P	1.5%
K	1.2%
～その他含有成分～	
Ca	11.1%
Mg	0.80%
腐植	72.3%
腐植酸	13.49%
ケイ酸	0.75%
C/N比	14.7
亜鉛	6mg/kg